

子育て

提案・意見

100,000円の支給について（回答:11月19日時点）

現在、公明党がやっている18才以下に50,000円の支給があるが、又、他に50,000円で100,000であるが、子育て支援につかうのなら、全部教育の教材になり、使う方法ととっていただきたい。子供の未来に投資するなら、学習用品にかぎるとするべきで、全部クーポンにする（そして、学習用品関係とする）。これを鈴木健一市長さんをお願いしたい。政府にこれを伝えてください。そして、コロナは全国民ががまんしたのであるから、全員に以前と同じ方法で一人100,000円を支給すべきが平等の原則である。これができないなら、市民税にて（伊勢市）5万～10万の減税をするべきであると思います。強く減税を希望します。

回答

ご意見いただきました給付金等につきましては、現在、国で支給方法や支給内容について協議されております。今後、国から給付金等の詳細が発出されることとなりますが、市と致しましても子どもの未来への応援に向けて、給付等が滞りなく行えるよう準備していきたいと考えております。

また、税の観点からも国の動向を注視していきたいと考えております。

今後とも、市政に対するご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

担当課

子育て応援課、課税課

（2021年11月回答）〔11/15～11/19〕

道路・河川

提案・意見

自動車に頼らない街づくり（回答:11月16日時点）

伊勢市に住んで感じるのですが、自動車がないと本当に不便な街です。もっと歩道や自転車道（ナビマークではありません）を増やす計画は無いのでしょうか？

高齢者の移動支援もバス等の自動車がベースとなっていますが、近場は徒歩、自転車で安全に移動出来るような街づくりをすべきかと思います。

災害時も自家用車での避難は推奨されませんが、現状では車を使って避難し、大渋滞になる事が目に見えています。

観光面でもそうです。

伊勢神宮という観光資源をもっていますが、内宮・外宮間の移動は車が前提です。例えば自転車で安全に移動出来るような街に出来ないでしょうか？

回答

市内において、自転車でも安全に移動ができるような街づくりは必要なことであると考えております。しかしながら、自転車道を整備するには、現在の道路を拡幅しなければならず、三重県や市が、沿線の用地を取得するなどの必要があり、容易に短期間で実現できるものではありません。

ご意見にもございますように、災害時の避難の際には、自転車ないし徒歩での移動を推奨しておりますので、今後も各道路管理者が、安全に安心して通行できる道路を目指し、継続して検討してまいりたいと考えております。ご理解のほどよろしくお願いします。

担当課

監理課、基盤整備課、交通政策課

（2021年11月回答）〔11/15～11/19〕

その他

提案・意見

楠部排水機場 その後 （回答:11月19日時点）

2021(令3)1月25日投稿文を回顧する。

私はたまたま散歩で、排水機場前に駐車し、支線切れと建屋屋根剥れ見つけ伊勢市に報告しました。伊勢市は私の投稿文より修理しました。

意見1) ここで施工管理をしていた者として、委託した団体にゲートの運用をさせると同時に建屋や附属設備の劣化や痛みなどを報告する事を、進言します。進言が認められた時は褒美を与えて下さい、補修は本来なら伊勢市がするべきですから。

質問1) 楠部排水機場と楠部第二排水機場は伊勢市が土地、建物を持ち、運用を地元自治会がしているのでしょうか。

質問2) 欲に言うコンセッション方式でしょうか。

質問3) 運用をしている自治会は黒瀬町又は鹿海町ですか。

質問4) 五十鈴川の本流から逆流を防ぐと考えゲートの運用を委託しているのでしょうか。

質問5) 年間の委託料はどれほどでしょう。

意見2) 10年位昔でしたか、楠部第二排水機場の屋根に、避雷針の棟上げ導体があり、2ヶ所位屋根から支持点が脱落していたのです。その当時電話にて伊勢市に報告し、その後修理してあったのを思い出しました。

要望) 傷口が大きくなれば修理費もかかります。此の際、伊勢市管理を点検してみてもはどうでしょう。

回答

質問1) 楠部排水機場および楠部第二排水機場は地元の楠部町自治会に操作管理の委託をしています。

質問2) コンセッション方式は行っておりませんが、5年間毎の契約で地元の方々に運転管理を委託しています。

質問3) 楠部町自治会に委託しています。

質問4) ゲートの操作管理は排水機場と同じ楠部町自治会に委託しています。

質問5) 楠部排水機場および楠部第二排水機場の年間の委託額は合計で580,000円をお願いしています。

意見1) ご意見ありがとうございます。操作管理を委託している地元の方の報告や、点検業者の報告等を受け、修繕を行っています。

意見2) ご報告をいただいた際はありがとうございました。今後とも適正な維持管理に努めていきます。

要望) 毎年各農業用排水機場は土地改良連合会に毎月8～10日ほどかけて各機場を回っていただき、ポンプの稼働点検等をしていただいています。

また、3～4年の間隔で機場全体の点検、建屋等の点検を委託しています。

私共も目視点検等を行っており、今後とも皆様にご協力いただきながら管理に努めていきます。

以上ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。

担当課

維持課 （2021年11月回答）〔11/15～11/19〕

その他

提案・意見

本のリサイクルについて （回答:11月17日時点）

以前10年前に鈴鹿市に居住していました。鈴鹿市図書館の話ですが、中古本の話です。いらなくなった（読み終えた）不用になった本を図書館のリサイクルコーナー（5段ぐらいの幅120cmぐらい）に置いていかれる人がたくさんみえます。又、図書館でも古くなった本を別のリサイクル棚を用意してリサイクル図書と表示し、ご自由にとあります。一応お一人様2冊までと注意されています。赤ちゃんの絵本から童話とか雑誌とか健康面の本とか、結構たくさんあります。

以上のように、不用になった本は鈴鹿市のようにリサイクルコーナーを伊勢市でもやっていただきたいと希望します。尚、やっていただくなら、資源拠点ステーションにも、図書館にリサイクルコーナーの棚ができたことの案内書をすれば、まだまだ読める本を溶解することはないと思います。リサイクル棚からもらった人が次にリサイクル棚に返却すれば（資源拠点ステーションに出される本も）、又、別の読者が増えると思います。

回答

このたびは、図書館における本のリサイクルコーナー設置についてご提案をいただきありがとうございます。

伊勢市立図書館におきましては、年間を通しての取り組みではございませんが、年に2回、図書館で除籍した図書を市民の皆様は無償譲渡するリサイクルフェアを開催しています。そのうち1回は、ご家庭で不用になった本も回収させていただきます、必要とされる方に再利用いただいております。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、ご家庭の不用本の回収はいたしませんでしたが、感染拡大状況を見ながら再開していきたいと考えておりますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

担当課

社会教育課 （2021年11月回答）〔11/15～11/19〕